



事例紹介：冷間鍛造による中空製品

- 本社所在地：岐阜県各務原市
- 事業概要：自動車部品、医療機器部品、電機関連部品の製造
- 常時使用する従業員：123名  
(2025年4月時点)
- 現在の売上高：35億円（2025年3月期）
- 法人番号：5200001007531
- Web：https://maru-y.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
中島 幹夫

## カーボンニュートラルと省力化に寄与する製品開発で社会に貢献

中空鍛造による軽量化、省エネルギーを実現するレーザー焼入れ、切削レスの鍛造化による効率化など、環境負荷低減と生産性向上の両立を図ります。さらに、自社開発の電磁ブレーキにより多品種小ロットの自動化を推進。ショールーム化とクリーンな製造環境の整備、自動化による高品質・短納期対応を実現し、ホワイト企業認定を通じて働きがいのある企業文化の醸成にも取り組みます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2033年にグローバルで100億、2035年に日本本社100億円、海外子会社50億円、合計150億円の売上高を目指す。



### 課題

- ・事業ポートフォリオの拡充と最適化（ニーズとシーズ）
- ・組織体制の強化（次世代リーダーの育成と戦略的採用）
- ・営業力・マーケティング力の強化（新規市場・顧客開拓）
- ・生産能力と技術開発力の向上（生産性向上と差別化技術）
- ・財務基盤の強化（成長投資とリスクマネジメント）

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・下請け体質からの脱却と技術提案型営業への転換
- ・既存技術を活かした成長市場への展開
- ・海外市場への積極展開
- ・自社ブランド製品の企画・販売
- ・事業ポートフォリオの再構築
- ・多品種小ロット生産体制の構築

### 実施体制

- ・営業部門に技術者を同行させる「技術営業体制」を強化
- ・専門チームによる市場調査・技術応用の社内横断的連携
- ・マーケティング・商品企画・デザイン・プロモーションまで一貫して担う体制の構築
- ・既存事業の収益性と成長性を定量的に分析し選択と集中
- ・製造部門・技術部門が連携し、短納期対応・高付加価値の少量多品種生産体制を確立

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです